

秋山孝ポスター美術館長岡 開館4周年記念・第14回企画展

メッセージイラストレーションポスター十四選 「声なき声を聞く」秋山孝ポスター展5 2013.7.6(sat) - 9.23(mon)



秋山孝/多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡館長

1952年長岡市生まれ。多摩美術大学卒業。東京芸術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。2007～2012 Graphis Poster Annual (アメリカ)で14個の金賞を受賞、他各国のビエンナーレにおいて多数受賞。ヘルシンキ、メキシコ、イタリア、ウクライナ、深圳、上海、シカゴ、ワルシャワで国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)、「Chinese Posters」(朝日新聞出版)、「イラストレーション・スクール」(デザインハウス・韓国)他多数。

ポスターを見る時にポスターの中にあるメッセージを読み取り、「声なき声を聞く」感覚が重要です。今回の企画は、そこに焦点を当てた展覧会です。ポスターは街の中に貼られたり至る所に登場してきます。しかし案外、真剣に鑑賞してその内容を読み取ることをしない場合が多いのです。絵画とポスターの鑑賞状況を比較すると、絵画の場合は美術館であったりギャラリーであったり、個人宅の重要な場所に飾られ、大切に見る状況が設定されているのが普通です。それに反して、ポスターは展示状況が決してよいとは限りません。また、展示が終わればほとんどのポスターは焼却され、ゴミ箱の中に捨てられるのが現実で、芸術としての評価は非常に低い状況に置かれています。ところが、そのポスターが現在になると貴重な視覚芸術として捉えられるようになりました。例えばロートレックや、ミュシャのポスターなどを見ればその一例と言えるでしょう。世界の名だたる美術館もポスター部門を設置し、ポスターのコレクションに励んでいます。しかし日本ではこのような進んだ状況ではなく、未だ評価対象外におかれることが多いのです。そのためにメッセージイラストレーションポスター展と称して、多摩美術大学イラストレーションスタディーズでは、2000年から展示発表を開始しました。これらの展覧会のためのポスターをばくは制作し続けています。今回でメッセージイラストレーションポスターは14作品になりました。それらを中心に新作を含め「声なき声を聞く」秋山孝ポスター展5を開催することにしました。 秋山孝館長による展覧会開催の言葉より



メッセージイラストレーションポスター2007 / 2007年



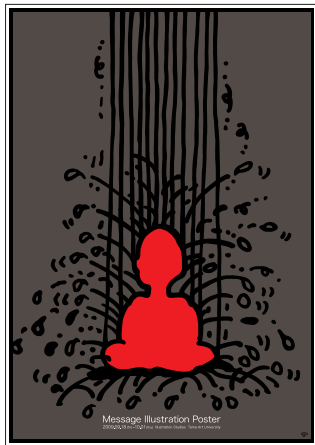
メッセージイラストレーションポスター2000 / 2000年



メッセージイラストレーションポスター2006 / 2006年



メッセージイラストレーションポスター展3 in 長岡 / 2011年



メッセージイラストレーションポスター2009 / 2009年



メッセージイラストレーションポスター in トヤマ / 2004年



メッセージイラストレーションポスター展 in 長岡 / 2009年



メッセージイラストレーションポスター展4 in 長岡 / 2012年

- 第20回美術館大学 講演「『声なき声を聞く』秋山孝ポスター展5について」 講師：秋山孝 7月6日(土) pm3:00~4:30
- 第21回美術館大学 講演「我 斯く 建築に向かう」 講師：平山育男氏 8月3日(土) pm3:00~4:30 (8月3日、pm1:00~2:30の間は準備のため入館できません)
 - ・参加希望者は美術館にメールまたは電話にて予約を入れてください。
 - ・定員は40名ですのでお早めにお申し込み下さい。なお、当日は開始10分前までにお集りください。
- 開館4周年記念懇親会
 - 7月6日(土) pm5:00~7:00 / 会費：2,000円(学生1,000円)
 - ・美術館大学に参加できない方も、ぜひお越しください。



秋山孝ポスター美術館長岡

開館時間：am11:00~pm5:00まで(入館は閉館の30分前まで) / 休館日：火曜日 / 入館料：無料

〒940-1106 新潟県長岡市宮内 2-10-8 Tel, Fax: 0258-39-1233 E-mail: info@apm-nagaoka.com 公式ホームページ: http://apm-nagaoka.com

